

事務事業名		栃木県国際観光推進協議会参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	観光立市推進課
	政策	2 観光とコンベンションによる賑わいと活力あるまちづくり					担当係	観光立市推進係	担当課長名	小野 勉	
	施策	1 ひとを集める観光戦略の展開					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 広域的な観光事業の展開					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	10706	一般	7	1	3	栃木県国際観光推進協議会参画事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成19年度～ 年度			根拠法令 条例等	なし				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		一部委託		
事業区分						事業分類		参画事業			
事業区分						リーディングプロジェクト		該当			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
栃木県国際観光推進協議会に会費として負担金を支出している。会議や研修会へ参加し、外国人観光客の受け入れ態勢の整備を目指す。  ※栃木県国際観光推進協議会は宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、大田原市、那須塩原市、益子町、那須町、那珂川町、栃木県、及び公益社団法人栃木県観光物産協会をもって構成され、外客誘致、外国人観光客の受入体制の整備等の事業を行っている。			(市の活動)負担金の支出。国際観光情報誌への情報提供。会議、研修会への参加。  (栃木県国際観光推進協議会の活動)東日本大震災の風評被害払拭を重点とした海外マスコミ、エージェント等の招請、商談会、意見交換会等の開催、情報誌の作成。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			会議等への出席回数	回	2	2	2	2	2	
			商談会の開催回数	回	2	2	2	2	2	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
海外観光事業者 <負担金支出団体> 栃木県国際観光推進協議会			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			招請事業者数	者	31	47	50	50	50	
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
佐野市についての情報取得。 佐野市への観光誘客。			協議会発行情報誌への掲載	回	1	1	1	1	1	
			佐野市への外国人観光宿泊客数	人	276	394	280	280	280	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
国内に居住する人に、本市へ来訪してもらう。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			広域での連携事業数	業者	10	11	12	14	14	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	200	200	200	200	200	
	事業費計(A)	千円	200	200	200	200	200	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金	200	負担金	200	負担金	200
	人件費	人	2	2	2	2	2	
のべ業務時間	時間	30	30	30	30	30		
人件費計(B)	千円	117	118	118	118	118		
トータルコスト(A)+(B)	千円	317	318	318	318	318		

事務事業名	栃木県国際観光推進協議会参画事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	観光立市推進課	担当係	観光立市推進係
-------	------------------	-----	---------	-----	---------	-----	---------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成19年度より、栃木県が主体となり、外国人観光客の受け入れ体制を整備し、外国人観光客を増加させるために始まった。佐野市は佐野プレミアム・アウトレットへの外国人観光客が多いため参画。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	佐野プレミアム・アウトレット等で外国人観光客が増加した。羽田(成田)空港から入国～都内～佐野プレミアム・アウトレット～日光・那須で宿泊～福島空港から出国 という外国人向け観光ルートが確立しつつある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	佐野プレミアム・アウトレットだけでなく、他の観光施設にも行ってもらえるような体制を整えることが今後は必要。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	佐野市の要望等を、事務局である県にこまめに伝える等、成果向上の余地はある(積極的に佐野市を情報誌等に掲載してもらう等の要望)。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	広域連携観光のため結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	県内全域という広域的なものであるため、市として取り組むべきである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	対象・意図とも妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	市内観光事業者への積極的な参加の呼びかけ、事務局である県に対し佐野市を取り上げる機会の増加の要望をする等、成果向上の余地はある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	必要最低限と考えるため、削減余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	適正な負担金だと思われる。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 当協議会を脱会すると、外国人観光客へ対し佐野市の観光情報を提供する機会が激減してしまう。 外国人観光客の受け入れ体制の整備が遅れているため、参画し情報収集や受け入れ体制の整備を推進する必要がある。よって、休止・廃止はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)  	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持			×																			
	低下		×	×																			